



# 広がるといいな。搜索模擬訓練

10月・11月と年明けの2月は、市内で搜索模擬訓練が多く開催される時期です。搜索模擬訓練と声のかけ方についてお伝えしようと思います。【中村】

## 何のためにするの？

「まちを彷徨（さまよ）っている人に声を掛けることで、助かる命があることを知って広めよう。助ける実践活動につなげよう」これが搜索模擬訓練を行う目的です。

行方不明が発生したという想定で、グループに分かれて「まちなか」で不明者役の人を探し、声を掛けて保護するまでをみんなで行ってみます。

## 初めて取り組む方々へ

まずは、思い立った皆さん何名かでやってみるといいう形だと思います。はじめは「鬼ごっこ」に見えても大丈夫！参加した皆さんの胸に「次はこうしよう！」という想いがきつと宿ります。町内会で実施しているところもあります。事前研修が必要でしたら、当センターも一緒に考えますのでお声かけください。

八枝市民センター「輝け!!こどもレスキュー隊」12月8日実施



「こういう人を見かけませんか？」まちなかで不明者役の写真を見せて、情報収集することも大切です。

## 覚えてほしい「3つのナイ」

認知症の方に声をかけるときポイントがあります。「3つのナイ」と覚えてください。

驚かせない

急がせない

自尊心を傷つけない



その上で、声のかけ方についても練習します。1mくらい距離を保つ、後ろから声をかけない等が大切な留意事項です。

## 「声かけ」は勇気が要ります。

知らない人に声を掛けるのは、とても勇気が要ることです。また迷っている人は不安でいっぱい！パニックを起こしていて、会話が成立しないこともあります。現実の場面では、保護したら警察へ連絡して、警察の方の到着まで一緒に待っていてください。ご家族や入居している介護施設の連絡先が分かった場合はそちらにも一報いただけたらいいです。

## 地域の力になる取り組みです

搜索模擬訓練は、地域の老若男女がともに集う場です。終了後の時間を、「せっかくなので集まるのだから」と町内会毎のおしゃべりの場にした地域があります。開催を知らせる回覧板を廻したら、複数の家族から「認知症の家族がいることを今後はオープンにして助けてもらおうと思います」との申し出があったという話も聴きました。搜索模擬訓練がきっかけになって、「いざというときに役立つ」地図づくりや「お助け隊」のしくみづくりを始めた地域があります。顔が見える関係の大切さを認識して、サロン活動にさらに力を入れるようになった地域があります。皆さんのまちでも、はじめませんか？



小さな図書コーナー  
今月おすすめの一冊



いいところ見つけた♪②

「古賀珈琲」

住所：小倉北区浅野 3-1-3

日時：週1回(不定期)

電話：093-512-0752

「ほけてもいいよ」

村瀬 孝生 著

「忘れることや老いること」

この本には福岡市にある「第2宅老所 よりあい」を利用するお年寄りと著者の交流(介護)の日々が綴られています。

ちょっぴりおかしく、時には涙腺が緩みそうになりますが、認知症の人の一人ひとりの思いをくみ取り、寄り添うことの大切さを知ることができる一冊です。

【松岡】



街なかのカフェの  
ようなお洒落な空  
間で、ちょっぴり  
贅沢な気分とコー  
ヒーの香りに癒さ  
れます。

挽き立てのコーヒーは1杯100円。豆の種類も豊富です。美味しいコーヒーを頂きながら、専門職スタッフの方に介護の相談もできますよ。

【松岡】



## 今月のカフェ・オンライン

「カフェマスター交流会」に参加してきました。今回は、太陽生命の方による「認知症保険」のお話でした。

2年前から「認知症保険」を取り扱っていて、この度「認知症予防保険」の取り扱いも始められたそうです。加入して1年後にMCI(軽度認知障害)と診断された場合に給付金があり、その後も2年毎に給付金があるとのこと。また、認知症と診断されると認知症診断保険、機能低下が180日間継続すると認知症治療保険が受け取れるそうです。現在3社が認知症保険の分野に参入しているそうです。それぞれに特徴があり、契約期間やその後の本人状況等の条件によっても給付金や保険金は変わってくるそうですので、詳細は保険会社にお尋ね頂くとよいかと思います。

新しい保険について、少し情報を得ることができました。企画して下さい、カフェ・マスターの皆さん、ありがとうございました。

【野澤】

\*\*\*\*\*



## ゆのみゆのみ

生協の生鮮食料品購入のついでに今流行の○○ルーベを注文した・・・ハズだった。が、番号の書き間違い(なのだろう、おそらく)届いたのは、なんと体幹を鍛える円柱型のマット! うそ!

家族からは「随分大きなメガネが届いたねー」と失笑を買う。「いいもん、ちゃんと使うから」と言ったら、毎日のように「ねー、今日マット乗った? ゴミにしちゃ駄目だよ」とチエックが入る。やかましいわい。

ガスの消し忘れ。あらあら。「あれ? なにしようと思っただけ?」と元の場所に戻ってやり直し! あーあ。手に力が入らなくて、うまく蓋が開けられないことは数限りなくある。情けないなあ。歳の近い人と、この手の失敗談をすると大いに盛り上がる。「あら、あなたも! まあ!」と言った具合に。

年齢を重ねると残念なことだが、失敗も、できないことも増えていく。人生百年の時代。「世洋(ぼうよう)もまた美德」という鷹揚な構えというか居直り(笑)も必要かなと思うこの頃。

【な】